

交流の輪ひろげよう

Ring

Ring

りんぐりんぐ

第60号
VOL.60

八戸国際交流協会

Hachinohe International Relations Association

2017年12月

Published December 2017

Fantastic! 日本の歌のど自慢



平成29年9月10日（日）に開催した第7回国際交流フェスタ in はちのへで「外国人による日本の歌のど自慢」が行われました。

エントリーは6組。ポップスから演歌、映画主題歌まで幅広いジャンルの歌で、会場を一気に盛り上げてくれました。

結果は、カラオケ人気曲「残酷な天使のテーゼ」を熱唱してくれたジェシーさん（左上）が、曲の勢いそのままに、見事な歌唱力で優勝！
みなさん、素敵な歌声をありがとうございました。



- P2～3 第7回国際交流フェスタ in はちのへ
- P4 …… ハロウィンツアー
- P5 …… こども国際交流 in ダイスタ！
- P6～7 青森県留学生交流ジャンボリー
- P8 …… 国際交流員マッシュのコーナー

- P9 …… 留学が開く扉
- P10 …… 八戸市のALT 紹介
- P11 …… HIRA からのお知らせ
- P12 …… 外国人住民用「ほっとスルメール」



会員数

個人

163

団体

56

(平成29年12月現在)

第7回 国際交流フェスタin はちのへ

平成29年9月10日(日)、“八戸地域に暮らす外国人との交流”をメインテーマに国際交流フェスタを開催しました。昨年好評だった「外国人による日本の歌のど自慢」は、今年も大いに盛り上がり、スタンプラリーを実施したこともあって、在住外国人による「各国文化紹介ブース」もその他の会場もとても賑わっていました。

各国文化紹介・交流ブース(はっちひろば)

八戸地域に住む外国人と交流するブース。その国の言葉での会話、民族衣装の試着、お菓子の試食などを通じ、異国文化に触れることができました。



アメリカブース



韓国ブース



多国籍ブース



JICAブース



ウルスラ高校留学生ブース

シアター1

無料で抹茶や中国茶を体験したり、ALTと七面鳥クラフトやハロウィンの折り紙を作って楽しみました。



抹茶ブース



中国茶ブース



クラフトコーナー

シアター2

市内高校・大学の国際交流活動の紹介や、青少年海外派遣団の発表を行いました。



中学生 はじめての海外びっくりニュース!

今回の国際交流フェスタでは、平成29年度の八戸市海外派遣事業に参加した中学校の生徒たちが自分たちの体験を発表しました。今年度はアメリカに12人、ニューカレドニアに12人の生徒たちが派遣されました。彼らに初めて体験する海外文化で特に驚いたところを聞いてみました。

アメリカ班



南浜中学校
たかさき かなめ
高崎 要くん

学校が自由すぎる!

授業中の立歩きが自由で飲食もOKということに衝撃を受けました。そんな中でもふざけることなく、真剣に授業に取り組んでいました。



白銀中学校
このへひなの
五戸陽菜乃さん

生活リズムがバラバラ!

起きる時間が決まっておらず、自由でした。日常の過ごし方では、個人の時間より、家族との時間を大切にしているように思いました。

活気のある街並み!人の多さ!

シアトルにパイブレスマーケットという大きな市場があり、たくさんのお店がありました。お客さんを呼ぶかけ声とお店を行き来する人々に圧倒されました。



第三中学校
かわぐち ぎんじ
川口 吟詩さん

ノートないの!?

席に教科書がはじめてから準備しており、ノートはとっていませんでした。このような授業態度で、将来立派な職業につくアメリカの人はすごいと思いました。



湊中学校
なかいばやしこうき
中居林広輝さん

日照時間が長い!

ホームステイ先でバドミントンをしたときのことです。夜9時なのに羽根がはっきり見えるほど明るく、日本では考えられないような時間まで遊ぶことができました。



第一中学校
たかはし まさき
高橋 将生さん

食べ物のサイズが大きい!

食べ物の量が多いということは知っていましたが、しかし実際に見てみると想像よりもずっとサイズが大きかったです。栄養のバランスも偏っていたような…。



小中野中学校
たけはら みゆ
竹原 実裕さん

ニューカレドニア班

ビルがない!

とても美しいニューカレドニア。青い空が広がっているなーと感じていましたが、高いビルがないことに気づきました。広々と感じました。



白銀南中学校
おいかわ はるき
及川 陽光さん

家の中でくつを脱ぐ?はく?

家の中でくつをはいて過ごすイメージがありましたが、私のホームステイ先ではくつをぬいでくつ下で過ごしました。他ではくつをはいていた家もあったようです。



東中学校
まつむら みさき
松村 美咲さん

見たこともないような自然!

美しい海に青い空、日本と違う植物など、八戸とは違った景色を見て、南半球の自然を体感しました。独特の生き物もたくさんいて、驚きました。



根城中学校
やすがひら ゆいか
安ヶ平 唯花さん



HAPPY HALLOWEEN



平成29年10月29日（日）、毎年恒例のハロウィンツアーを開催しました。当日はあいにくの雨模様で、メインのツアーを中心商店街からはち館内のコースに変更しました。でも、おしゃれに仮装してきた子どもたちにはなんのその！元気いっぱいに楽しみました。

コスチュームショーは 今年もハイレベル！



フェイスペインティングで気分も ↑↑



プレイパークも楽しいな♪



秘密の合言葉を覚えたら出発！



『トリック オア トリート！』



ご協力いただきました中心商店街の皆様、ボランティアスタッフの皆さんありがとうございました。

こども国際交流 in ダイスタ！



市制88周年記念事業として、こどもサッカー大会がヴァンラーレ八戸のホーム、ダイハツスタジアムで6月18日(日)に開催されました(主催:八戸市、こどもはっち 共催:デーリー東北新聞社)。このイベントには、米軍三沢基地のサッカーファンのこども9人も参加し、サッカーを通じた国際交流が行われました。



男の子はどいて、どいて！



ドリブルの切返しだ！



なんの、抜かせないぞ！

おお！
おぬし、なかなかやるな！



コーチ！
サッカーはボールさわっちゃだめなんだよ！



取っちゃおう！



ボール来たらどうする？

青森県在住留学生が八戸に集合!

第24回青森県留学生交流ジャンボリー



青森県留学生交流推進協議会及び青森県国際交流協会の主催による第24回青森県留学生交流ジャンボリーが、当番校である八戸工業高等専門学校の企画・運営により10月21日(土)と22日(日)に八戸で開催されました。このジャンボリーは、県内在留留学生及び県内で研修している技術研修員が、県内の文化や習慣、自然に親しむと共に、相互交流及び

地域交流により、帰国後も青森県との親善の役割をしてもらう為に実施しています。今回はアメリカ、インドネシア、韓国、スリランカ、マレーシア、ラオス、タイ、台湾、中国、ハンガリー、ニュージーランド、フランス、ベトナムの13ヶ国49名の留学生が八戸に集合し、日本人学生や教職員を含め総勢62名が種差少年自然の家に1泊2日の共同生活をしながら交流を深めました。



かぼちゃ彫り



八戸の朝市探索



せんべい作り



縄文の里火おこし体験



食事風景



今回のジャンボリーの参加者にイスラム教徒の学生が参加していました。食事のメニューを彼ら用に別に考えて準備をしている中で、魚系と野菜であれば大丈夫ということが判り、宿泊先の調理担当者と相談したところ、魚と野菜を主体にメニューを考えてくれる事になりました。いわゆるハラール認証の食材を特別に準備する必要がなくなり、夕食は全員同じメニューにできました、とのマイケル准教授の

説明がありました。りんぐりんぐの過去の取材でもイスラム教の人たちを八戸に迎えるにあたり、ハラール認証食材、調味料等の話題が出ていました。今回のジャンボリーは短期間の滞在ではありましたが、八戸の得意とする魚と野菜がハラールメニューに有効だとすれば、イスラム教の人たちに八戸をPRするヒントになるのかもしれませんが。

***ジャンボリーに参加した留学生にインタビューしてみました。**



ナヴォダ・ピンナツーワさん(スリランカ→八戸)

- ・せんべい汁が美味しい、母国に帰っても食べたい!
- ・日本で研究者になりたい。
- ・スリランカでは夜は危なくて、女性が一人では歩けないが、八戸では夜も安全なのが良いです。



ケビン ラーリンさん(ニュージーランド→弘前)

- ・日本料理のシェフで、日本の文化を学び日本食への理解を深めたい。
- ・弘前は外国人が多く来るので交流の機会が多く、地元の人も英語を勉強してはどうでしょうか。
- ・旅行者が道に迷った時などでWi-Fiが役立つ。Wi-Fiをもっと整備してはどうでしょうか。



チェン ジェイコブ チ ホンさん(ニュージーランド→弘前)

- ・弘前を選んだのは、都会では味わえない本当の日本を感じるから。
- ・青森のりんごは母国の物に比べて大きいし甘い。
- ・りんご狩りの手伝いなどで市民との交流の機会はある。



カイルセン タトロンガリさん(ニュージーランド→弘前)

- ・日本のアニメ・ゲームが好きで勉強したいと思った。
- ・津軽、南部の歴史が面白いし、自然も豊か。
- ・面白いと思った食べ物はイカメンチ。





国際交流員 (CIR) マシューのコーナー！

～初級英語講座について～

Twice a year I teach an English course that consists of ten classes. The class focuses mainly on conversational English, but I also try to keep the content varied. The people I meet through these classes and the interesting discussions that take place during the course makes this one of my favorite parts of my job.

私は年に2回、10回コースの英語講座を開催しています。講座は主に会話中心に行いますが、面白くなるよう毎回内容を変えています。受講生との交流により、この講座は大好きな仕事のうちの一つになりました。

Learning any language is a hard task, and speaking in particular can be hard as it takes a lot of courage. During the course, I try to encourage the attendees to ask questions, form their own examples of the material we are learning, and practice pronunciation, in order to create a good foundation for further language learning and to build confidence.

どんな言語でも覚えるのはとても大変です。特に、会話は勇気がいるので難しいと思います。講座では、受講生が言語学習の基礎を固め、自信を持てるよう、私は受講生へ質問し、それをもとに勉強している内容から例文を作成し、発音を練習するようにしています。

Additionally I try to focus on English that is typically used in everyday conversations. The material found in many textbooks can be dated, unnatural sounding, or formal compared to what you would hear if you travelled to an English speaking country and listened to a normal conversation. Language is also a constantly evolving thing, so it is interesting and fun to continue to observe what words aren't used anymore and what words are new or popular.

さらに講座では、日常会話の英語に注目しています。テキストの言葉は、英語圏の国で聞く英語と比べたら、ちょっと時代遅れで不自然だったり、フォーマルすぎる言葉がたまにあります。言語は常に進化するものなので、もう使われていない言葉や、新しくて人気がある言葉を探ることが面白く楽しいことだと思います。

Many of the people that attend the course have varying levels of English, so adjusting the level of the content can be difficult. At the same time though it allows for an expansion of the type of conversations and questions held which keeps things interesting. The people that attend the courses themselves always are quite positive and try exceptionally hard. I am always impressed with their English levels and how well they improve. I look forward to continuing to teach and learn with the people of Hachinohe.

受講生の英語レベルはそれぞれ違うので、講座のレベルを調整することが難しいです。しかし、それによって会話や質問もそれぞれで変わってくるので、講座が面白く感じます。受講生はいつも積極的に参加し、一生懸命努力しています。私は、彼らの英語のレベルとその上達ぶりにいつも感心しています。これからも八戸市民と一緒に勉強することを楽しみにしています。



留学が開く扉

岩手大学教育推進機構
グローバル教育センター
平井華代（八戸市在住）

59号の世界で活躍する八戸ゆかりの人、フィリピン駐在経験を紹介した小笠原勇太さんからのリレーで、今回は岩手大学教育推進機構グローバル教育センターの平井華代さんに海外での経験を紹介してもらいます。

私の仕事

私は、これまで国連機関などで開発援助や貧困層支援のプロジェクトに携わってきました。現在は岩手大学グローバル教育センターで教員として、国際協力・開発援助や貧困研究、グローバルイシューをローカルな視点から考える開発教育を日英語で教えています。都市貧困層支援活動のフィールドワークと語学研修を合わせたフィリピン・セブでの海外研修の担当もしています。

開発途上国への関心

開発途上国に興味を持つきっかけは大学時代に参加したフィリピンでのNGOのスタディーツアーでした。現地では農村開発の支援活動に参加しましたが、そこで貧困や経済格差を目の当たりにし、学校に行きたくてもいけない少数民族の子供たちに出会い、同時代の同じ地球上に生まれながら、生まれた場所が違うだけで、ここまで状況が異なるのかと大きな衝撃を受けました。同時に、人々の明るさや大らかさ、エネルギー、自然の美しさ、多様な価値観や民族文化など、フィリピンの多面的な魅力にひきつけられましたし、日本について考えるきっかけともなりました。経済発展だけでなく、文化や伝統などを大事にしなが、生活を豊かにすることはでき



ないが、という問いが自分の中に生まれ、その後、開発援助の分野に進むこととなります。

留学について

大学時代に米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校へ短期留学をしました。現地の大学生や留学生に交じって、授業や語学の補習授業に出る毎日でした。授業では先生の話聞き取るのに精一杯、学生同士の会話にはついていけないこともあり、挫折感を感じることも多かったです。ここで一緒に毎日夜中まで電話帳のように分厚い課題図書と奮闘したフランス人留学生とは、大学内パーティーで一緒に踊った楽しい思い出もあり、今でも友人です。この時の英語が上達したいという気持ちが、長期留学を考えるきっかけになりました。

大学卒業後、いったん民間企業に就職しましたが、開発途上国の援助の現場で仕事をするために、イギリスのサセックス大の大学院へ留学し農村開発学を学びました。留学前の半年間は、インド、タイ、フィリピンなどで農業体験をしました。

留学先の大学では途上国援助の実務者研究者が世界中から集まって学んでおり、とても刺激的でした。エリトリアの独立戦争の元兵士の友人、韓国で女性の地位向上に熱意を燃やす友人などとの出会いもありました。1年間に3本の論文と卒業論文を書くのはとても苦しく、ここでも様々な国の友人に助けら



れました。

留学は、視野を広げ、自分の世界を広げてくれる扉だと思います。世界で暮らす人々がぐっと近く感じられたり、自分自身が自由になったりするきっかけを与えてくれると思います。別の言語を話すと、

日本語で話す時にはない解放感や自分の別の側面を感じられるのも、楽しいです。留学先では語学力で苦しむことはあると思いますが、その分確実に上達します。その先には一回りも二回りも成長した自分が待っていると思います。

八戸市の外国語指導助手 (ALT) 18 名を紹介します

今年赴任された 6 名



リッガン ジェシカ
Riggan Jessica
出身地：アメリカ
担当校：第一中
吹上小・中居林小



チェン レスリー
Chen Lesley
出身地：アメリカ
担当校：下長中
下長小・城北小・高館小



マッククライモント ベンジャミン
McClymont Benjamin
出身地：アメリカ
担当校：是川中・是川小
島守中・島守小



スクワンコ マ エリカ サイラ
Sucuangco Ma Erika Xyla
出身地：アイルランド
担当校：三条中・三条小・西園小
豊崎中・豊崎小



スワン レネ
Swan Renee
出身地：アメリカ
担当校：大館中・新井田小



ホフマン テイラー
Hoffman Taylor
出身地：アメリカ
担当校：北稜中
根岸小・日計ヶ丘小

おなじみのみなさん 12 名



モリン ローレン
担当校：根城中・根城小
江南小・田面木小



ゴメス ドナリサ
担当校：東中・町畑小
旭ヶ丘小
美保野小



**ルイス スウィーニー
カーリントン**
担当校：根城中・根城小
江南小・田面木小



カストロ クリサンタ
担当校：白銀中
白銀小・白鷗小



ウィン ディーン
担当校：市川中・桔梗野小
多賀台小・多賀小



オシュット ブロンウィン
担当校：第三中・柏崎小
明治中・明治小



ダン ピーター
担当校：白銀南中
白銀南小
江陽中・江陽小



アンダーウッド ピーター
担当校：長者中
長者小・図南小
中沢中・南郷小



アダムス ダグラス
担当校：小中野小
小中野中



ガルシア ダニエル
担当校：第二中
八戸小・城下小



ルー ダヴィン
担当校：鮫中・鮫小
南浜中・種差小
大久喜小・金浜小



スカービネク カテリーナ
担当校：白山台中
白山台小
西白山台小

HIRAからのお知らせ

八戸国際交流協会 会員及び準会員募集！

八戸国際交流協会の会員及び準会員※を募集しています。
当協会は、地域の国際交流や、多文化共生社会の推進を目的として活動しており、会員の皆様の会費によって運営されている団体です。

年会費 個人1口 2,000円 団体1口 10,000円

会員の特典 ○協会発行機関紙「りんぐりんぐ」をお届けします。
○協会主催国際交流イベント情報をいち早くお届けします。
○協会主催のイベントや外国語講座では会員割引等の特典があります。

※準会員は高校生を対象とした会員制度で年会費はありません。

八戸国際交流協会ボランティア募集！

当協会は、国際交流活動に参加していただけるボランティアを募集しています。ボランティアとして登録できる方は、**18歳以上**で、次に掲げる条件を満たす方です。

条件 1) 八戸市内に住所を有する方
(市内の事業所及び大学に通勤通学している方を含む。)
2) 国際交流に対する理解及び熱意がある方

活動内容 通訳、翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、ツアーガイド、国際交流イベントの企画・行事など

「外国人に教える日本語」を受講してみませんか？

日本語教師になるためには？外国人に日本語を教える方法とは？など、楽しく考えていきます。

日程：平成30年3月20日(火)、22日(木)、27日(火)、29日(木) (全4回)
時間：午後6時30分～午後8時30分
場所：八戸市福祉公民館(類家)
対象：外国人へ日本語を教えることに興味がある方
受講料：1回500円(資料代として)
※1回だけの参加もOKです。

【お問合わせ】
NPO 法人 みちのく国際日本語教育センター
馬場 080-6051-3109
npo-mijec@ezweb.ne.jp 
明日山 080-6026-3109
michinokunihongo@gmail.com

ヒッポファミリークラブ

(英語はもちろん、いくつものことばを楽しみながら、話せるようになりたいと思いませんか?)

「八戸会場のご案内」お気軽にどうぞ!!

- 水曜日 15時半～17時 南部会館
- 金曜日 18時半～20時半 南部会館
- 土曜日 18時～20時 ユートリー
- 火曜日 18時半～20時 中経コミュニケーションセンター
- その他午前中も随時開催

<お申し込み・お問い合わせ>
言語交流研究所ヒッポファミリークラブ
☎ 0120-557-761 



チラスにでると自然がいっぱいお部屋のさえずりと花と緑がこめられた
とどろき保育園
認定こども園

〒039-2241
八戸市市川町字藤木前34-3
TEL 0178-52-5511
FAX 0178-52-5503
ホームページ http://www.todorokiinfo/
子育て支援センター「スマイルガーデン」



カメイ歯科

八戸市六日町 23 (コンサートホールとなり)
TEL 0178-22-0707

診療時間 平日 10:00～14:00 15:00～19:00
土曜 10:00～14:00

・六日町パーキング券
・共通駐車券 を差し上げております。

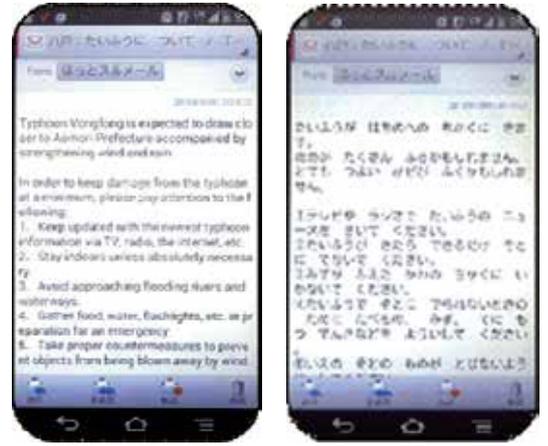
八戸市からのお知らせ

外国人住民用「ほっとスルメール」登録者募集中 Disaster Prevention Information Email in English and Easy Japanese

八戸市では、気象情報・緊急情報などを、外国人住民の皆さん向けに、英語・やさしい日本語(※)で配信しています。

※やさしい日本語とは、一般的な日本語よりも簡単で、外国人の皆さんにも分かりやすい日本語です。

Hotto Suru Email is a service that sends out disaster and safety information to cell-phone and PC email addresses. Services are available in English and Easy Japanese.



料 金

登録料及び情報利用料は無料です。
ただし、通信料は利用者の負担となります。

配信情報及び配信言語

- ①津波情報 **日本語、英語、やさしい日本語で配信**
津波警報・津波注意報、津波に伴う避難情報
- ②緊急情報 **英語またはやさしい日本語から選択**
地震・台風などの災害情報、避難勧告・指示や避難所開設情報
- ③ライフライン情報 **英語またはやさしい日本語から選択**
電気・ガス・水道の事故などに関する情報

登録方法

登録を希望する方は、次の情報を添えてお申し込みください。
・名前 ・住所 ・電話番号 ・メールアドレス
・希望の言語(英語・やさしい日本語)
・火災情報の有無

Cost

Registration and information services are free.
However, telecommunication fees remain.

Information Sent

- ① Tsunami Information **available in Japanese, Easy Japanese and English**
tsunami advisories / warnings, evacuation information
- ② Emergency Information **available in English or Easy Japanese**
earthquakes, typhoons, evacuation advisories / warnings, the opening and location of evacuation centers
- ③ Lifeline Information **available in English or Easy Japanese**
problems with electricity, gas and water

How to Register

Please apply with the following information.
・ name ・ address ・ phone number ・ email
・ desired language (English or Easy Japanese)
・ whether or not you wish to receive fire disaster information

お申込・お問合わせ Contact Information

八戸市 市民連携推進課 国際交流グループ
Citizen Collaboration Promotions Section International Relations Group
〒031-8686 Hachinohe Uchimaruru 1-1-1

TEL 43-9257 FAX 47-1485 E-mail renkei@city.hachinohe.aomori.jp

外国人のお友達に
「ほっとスルメール」
のことを教えてあげ
てくださいね!



こかぶくん



編 集 後 記

国際交流フェスタの「外国人による日本の歌のど自慢」は、昨年に引き続きとても盛り上がりました。最近ではテレビ番組でもよく見かけますが、外国人が歌う日本の歌を聞いて思わず涙が出ることもあります。ただ上手いだけでなく、彼らの日本に対する思いを歌に乗せ、それを力いっぱい表現する姿に心打たれます。世の中にはいろいろな歌がありますが、歌あるいは歌う姿に心打たれるということは、老若男女・万国共通だと思います。「歌」を通じ幅広い世代が異国文化や国際交流に関心を持ってもらえるとうれしいです。そして将来、八戸でも国際カラオケ大会が開かれるといいですね。もちろん、我々も外国の歌を特訓して参加です!

編集スタッフ

編集長 - 川崎 康一
編集員 - 亀井 圭子 田頭 順子 松田 朋恵
宗石 美佐 小笠原 勇太
阿部 静香 マシュー・ボラ



発行・お申込・お問い合わせ:

八戸国際交流協会 (八戸市市民連携推進課内)
〒031-8686 八戸市内丸1-1-1
TEL 0178-43-9257 FAX 0178-47-1485
E-mail: info@hachinohe-hira.jp
http://hachinohe-hira.jp

印刷: 赤間印刷工業株式会社

〒031-0072 八戸市城下1-24-21
TEL 0178-43-7158 FAX 0178-43-8237